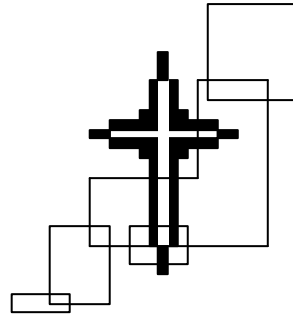


# 日本のための とりなし



わが国のために祈りましょう  
ニュースレター 6月号

2006年6月11日発行

日本のためのとりなしの会  
事務局：〒228-0802  
相模原市上鶴間 6-1-17 皆川方  
TEL042-747-5703  
FAX042-746-2119  
<http://www.Christ-ch.or.jp/>  
\*振替：00270-7-6421

委員長：皆川 尚一(神奈川県)  
委員：友納 徳治(福岡県)  
釘宮 義人(大分県)  
高田和彦(東京都)  
町田 誠(千葉県)  
中原 耕平(千葉県)

## とりなし運動の進展

日本のとりなし30年の軌跡を考える

ヨハネ皆川尚一

そこでまず第一に勧める。すべての人のために、王たちと上に立っているすべての人のために、願いと祈りととりなしと感謝とをささげなさい。(テモテ2:1)。このみ言に基づいて1976年に発足した日本のためのとりなしの会は、主のみ旨によって、2006年の今日まで30年の歩みをたゆまずに続けて来ることが出来ました。これは主イエス様のみ恵みによるものであって感謝にたえません。そこで日本のとりなし運動の中で学んだ事柄のいくつかをご紹介します。

### 祈りの焦点

委員会で祈りの焦点を決め、ニュースレターに載せてとりなし者に送ることは、初めからやって来ました。なぜならこの運動の目的は、主の召しを受けた「とりなし者」個人々々が、テレビ・新聞・ラジオ・その他のマスコミからの情報を受けて、日本の宗教・政治・経済・社会・教育・家庭などのあらゆる

分野にわたり、聖霊の導きに従って、日本国全土に神様のみ心が行われるように、毎日とりなし祈ることですから、個人で何を祈るべきかを選ぶのを手助けするために、主な問題点をお知らせする必要があると考えたからです。

ですから、機関紙に載せられる問題点は、10~20位に限られてしまいます。あとはご自分で見つけて祈っていただくほかありません。

ところで、マスコミからの情報というのは必ずしも公正だとは言えません。例えば、朝日新聞は一名「ちょうにち新聞」と皮肉られているように、韓国・北朝鮮・中国等の左がかった報道姿勢を続けてきました。産経新聞はやや右寄りであったのに5、6年前から朝日寄りに変わってきました。国民新聞は完全に右寄りですが、左に傾いたマスコミ報道を修整するのに役立っていると思います。またNHKその他の民放各社の報道姿勢も偏っており、自公政権の圧力(?)を受けて世論操作を行っているように見受けられます。週刊誌の中では「週刊新潮」が他誌に比べて自公におもねらない報道姿勢を保っているようです。

この他、インターネットで「阿修羅」を検索すると、政治・社会・教育その他の問題点をタイムリーにとりあげています。「シオンとの掛け橋・イスラエル・ニュース」は毎

日イスラエルで起こっていることを知るのに便利です。

## 個人の祈り方

個人の祈り方は、特に一定した祈り方などはありません。この運動が始まったころは、宣教師の委員の意向で、24時間連鎖祈禱をしようということになり、一日24時間のどの時間帯を担当するかを決めて、絶え間なく祈ることを目指しました。この方法も悪くはありませんが、申し込み書に自分の担当する時間帯を記入するのが妨げとなって、日本人の申し込みがなかなか増えませんでした。皆それぞれの都合があるので、時間に縛られたくないという人が多かったのです。これは今でも同じではないかと思います。聖書で「絶えず祈れ」といわれるのは、連鎖祈禱のことではなくて、一日中祈りの心を保っていて、神様から合図があれば何時でも、何処でも祈るという事ではないかと思います。

## 祈禱会での祈り方

祈禱会での祈り方は、色々な問題がありました。先ずリーダーが、ニュースレターの祈りの焦点を読み上げ、必要があれば解説を加える。また、出席者から祈りのリクエストがあれば、それを加える。

次に、祈りの課題を順番に祈って行く。ところが人によって意見が違う場合、他人の祈りに賛同できないから嫌だ、という人が出て来ます。中には前の人への祈りに反対して祈る人もいます。祈りと祈りが喧嘩するなどというのは最悪です。そこで、ひとりびひとり順番に祈る方式をやめて、同時に一斉に祈る方式に変えて見ました。初めは良かったのですが、やがて、クレームが出てきました。みんなが大声で祈ると自分は祈れないとか、隣の人の声が耳について祈れないとか、こんなことなら自分の部屋でひとりで祈るほうが良いとかです。

そこで再びひとりびひとり自由に祈る方式にもどしました。この場合は、他人と意見が違っ

ても気にしないことが大切です。無理にアメンと唱和しなくても良いと思います。神様が各人の祈りを選択してかなえて下さるのだから、各人の不完全な祈りにこだわらないで、主のみ心が成ることを信じてお委ねするという気持ちを大切にしようということになりました。「地上では切れ切れの弧が、天では完全な円となる」ことを信じて、祈り続けたいと思います。アアメン

## 地域別とりなし祈禱会

### 1. 北海道

札幌市 : キリスト公会 札幌グレイス教会 皆川尚一牧師  
〒001-0032  
札幌市北区北 32 条西 5-3-27  
TEL 011-717-1801

### 2. 埼玉県

蕨市 : 蕨とりなし祈禱会 鷺谷世嗣兄  
〒335-0003 蕨市南町 3-3-12  
TEL0484-42-0967 毎月祝祭日午後 2 時

### 3. 東京都

東京都内 : 東京中央とりなし祈禱会 皆川尚一牧師  
\* 会場 早稲田奉仕園セミナーハウス(東京都新宿区西早稲田 2-3-1)  
\* 連絡先 〒228-0802 神奈川県相模原市上鶴間 6-1-17 皆川尚一牧師  
TEL042-747-5703、FAX042-746-2119 毎月第 4 月曜日午後 6 時 30 分 ~ 9 時

東京祈禱会 山浦もと姉  
\* 会場 キリスト教婦人矯風会館 B - 1(新宿区百人町 2-23-5)  
\* 連絡先 〒350-0812 埼玉県川越市下小坂 612 主の園 3-25 山浦もと姉  
TEL0492-34-7049,FAX0429-31-5552 毎月第 1 月曜日午後 1 時 30 分

### 4. 神奈川県

相模原市 : キリスト公会相模大野教会 皆川尚一牧師  
〒228-0802 相模原市上鶴間 6-1-17  
TEL 042-747-5726,747-5703 FAX 746-2119  
URL <http://www.Christ-ch.or.jp/>  
毎月第 2 木曜日午前 10 時 15 分

### 5. 静岡県

静岡市 : リビングウエイ・チャーチ リッキー・ゴードン師  
〒420-0841 静岡市上足洗 4 丁目 6-16-7  
TEL 054-248-4058 毎月第 1 日曜日午後 2 時

### 6. 京都府

京都市 : キョート・プレイヤーグループ シスター・ローズマリー・バス  
〒604-8006 京都市中京区河原町三条上ル カトリック会館 3F  
TEL 075-781-3330 毎週火曜日午後 7 時 英語の祈禱会

### 7. 兵庫県

高砂市 : 日本キリスト教団 高砂教会 手束正昭牧師  
〒676-0015 高砂市荒井町紙町 1-34  
TEL 0794-42-4854 FAX 42-4878 毎月第 4 水曜日午後 9 時 30 分 ~ 12 時

### 8. 福岡県

福岡市内：伊都キリスト教会 友納徳治牧師

〒819-0167 福岡市西区今宿井尻 12-4-1

TEL 092-807-9080、FAX 807-2298 毎月第3水曜日 7時30分

## 9. 大分県

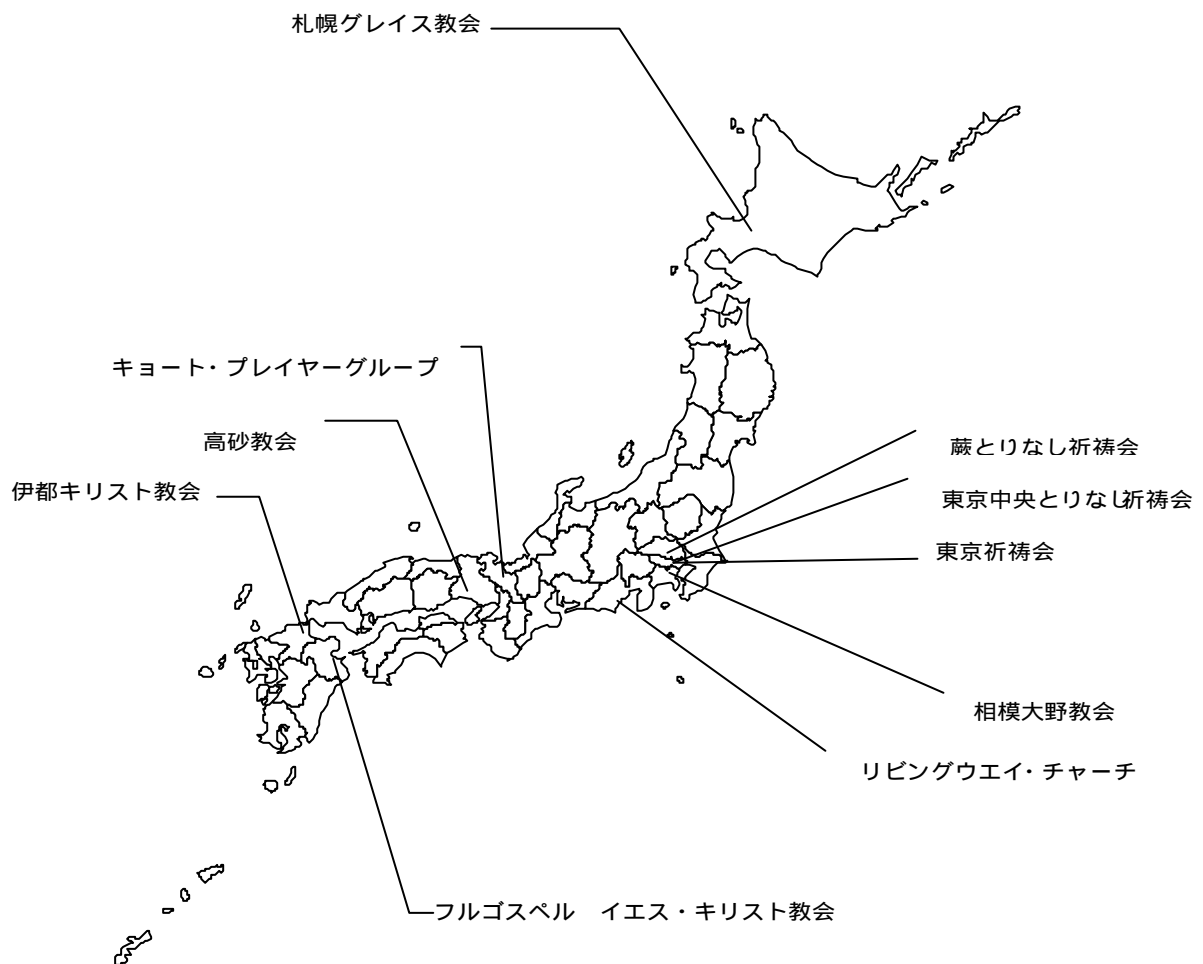
別府市：フルゴスペル イエス・キリスト教会 永野誠治牧師

〒874-0933 別府市野口元町10-1

TEL & FAX 0977-26-3692

e-mail:fg.jesus@poppy.ocn.ne.jp

毎週金曜日午後7時30分



## 2006年6月号祈りの焦点

### (1)継続的課題

1)公明党が連立政権から外され、政界におけるその勢力が著しく減退するように。

又、自民党が見識を取り戻して創価学会に頼らなくなるように祈りましょう。

\* 創価学会の池田大作名誉会長の影響力は弱まりつつあるようです。

2)カルト集団からの脱会者がキリスト教会に来て救われるように。

3)天皇陛下が主イエス・キリストに在って救われ、大いに祝福され、その祝福が遍く日本国民の上に及びますように。また、天皇陛下が世界の諸国民の中であって、祝福の基として用いられますように。そして、国民が天皇陛下を先達として理解し、尊敬して、国際平和のためにつくすように祈りましょう。

#### 【解説】

\* 天皇・皇后両陛下は、6月8日から15日までシンガポール、タイ、マレーシア等の東アジア三カ国を親善訪問しておいでになります。ご健康が守られ、旅行の目的が無事に達成されますように。

\* 秋篠宮紀子妃殿下の体調がご出産まで無事に守られますように。

\* 日本国の天皇が国民統合の象徴であることを理解する人が増えるように。

4)互いに批判し合い、反目し合ってきたキリスト教会とユダヤ人、カトリック、プロテスタント、そしてペンテコステ、および各教派・各教会の間に、悔い改めと和解が起るように。

5)キリスト教の文書伝道が進展するように祈りましょう。

#### 〔解説〕

\* 若者の活字離れが切り替えられて、本を読むことのすばらしさに目覚める人が増えることを祈りましょう。

6)TV・ラジオ・新聞・雑誌関係者たちがおごりと偏った報道や人権無視の取材を止め、神を畏れたフェアな在り方をするように。これらに気付いた人が抗議や訂正の声をあげ、日本の見張り人の役を果たすように祈りましょう。

#### 〔解説〕

\* かつて政治評論家の西部 邁(すすむ)氏は「マスコミ亡国論」(光文社カッパブックス1990刊)を著して、民主主義社会ではマスコミが独裁者になると指摘しました。これは卓見であると思います。マスコミに携わる人が神への畏れをもって公正な報道に仕えるように祈りたい。また、わたしたちはマスコミに過度の信頼を寄せず、惑わされないように気をつける必要があると思います。

7)日本に亡国の危機をもたらす少子化傾向がくい止められ、神の御心になかった増子化対策が社会全体の祝福によって実施されるように祈りましょう。

「神は彼らを祝福して言われた、《生めよ、ふえよ、地に満ちよ、地を従わせよ》」(創世記 1:28)。

#### {解説}

\* 出生率が1.25まで下落しました。過去最低です。又、産婦人科医師、小児科医師が減ってきており、産科、小児科医院も、今後も減少の傾向にあります。助産婦の増加、児童手当

の増加。また、日夜過重の労働と、それに見合わない低収入が改善され、ゆとりのある楽しい家庭生活、社会生活が営めるように、政策が改善されることを祈りましょう。

8) 日本のために祈る「とりなし者」が増えるように祈りましょう。

\* 北海道から沖縄まで、あらゆる市区町村にひとりずつ「とりなし者」が起こされるように。また、地域のとりなし祈祷会が全国的に増えるように。

## (2) 時宜的(タイムリーな)課題

1) 小泉内閣が神を畏れ、国民の意向を無視した独裁的な政権運営を改め、日本の独立と国際平和に役立つ政治を行うように祈りましょう。

〔解説〕

\* 共謀罪等の悪法の強行採決が避けられたのは、わたしたち国民の祈りが聞かれたのだと思います。九月小泉首相退陣のあとに、ふさわしい後継者が選ばれるように。

2) 日本国民全体の中にキリストの福音が広く深く受け入れられて行くように祈りましょう。

〔解説〕

\* いろいろな形での福音宣教が良い実を結ぶように。

3) 北朝鮮における金正日の独裁体制が崩壊するように祈りましょう。

〔解説〕

\* このまま行けば、金正日政権が共産主義によって南北朝鮮を統一することになる恐れがあります。北朝鮮は麻薬、贋金作り、拉致、その他の犯罪を国家的規模で行う犯罪国家です。

4) 家庭教育が全ての教育の基盤となるように祈りましょう。

〔解説〕

\* 現行の教育基本法の問題点は、愛国心、奉仕の精神、家庭教育、地域の教育力の四つです。

5) 猟奇的犯罪や、弱者に対するさまざまな虐待が防止されるように祈りましょう。

\* こうした犯罪の増加の原因としては悪霊の働き、集合無意識による連鎖反応、危険な国際勢力による集団犯罪(例えば、千葉県の子牛大量盗難事件)などが考えられます

5) 身体障害者のためのバリアフリー対策が大きく向上するように祈りましょう。

〔解説〕

\* 政府の2006年版「障害者白書」によれば、「交通」や「公共施設」のバリアフリー化について、それぞれ六割の障害者が利用し易くなったと評価しています。しかし、歩道のコンクリートレンガは足がひっかかって歩き難いです。JRの駅には全部エレベーターをつけてほしいです。高齢化社会に備えて政府の経済的後押しにより、更にバリアフリー化が向上するように祈りましょう。

6) 中国(シナ)に対する旧日本軍遺棄化学兵器処理費が無期限に凍結されるように。

【解説】

\* 2006年5月25日付け国民新聞によれば、ジャーナリストの水間政憲氏は山形県にある全国抑留者補償協議会のシベリア史料館で六百冊にも及ぶ「旧日本軍兵器引渡し書」を発見

した。これにより、旧日本軍の化学兵器はすでに中国軍に引渡し済みであることが判明したので、日本に対する中国の要求は撤回されなくてはならないことが明らかになったとしています。但し、日本政府はすでに、平成十二年以降中国に970億円を支払っているので、以後の費用の支出は凍結されるべきだということです。このままでいけば、日本は中国に数兆円を支払わねばならなくなるといわれます。安部官房長官は「大変重要な史料なので調査します」と内閣委員会で答弁しました。また国会で質問しようとした戸井田徹衆議院議員に対して外務省から圧力がかけられたといわれます。

7) イスラエルの平和のために祈りましょう。

【解説】

\* 6月9日付け「シオンとの掛け橋 イスラエル・ニュース」によればアッバス議長はイスラエルとの和平案への住民投票を7月31日に実施すると宣言しました。この和平案はイスラエルで収監中のテロ組織指導者が作成したもので、イスラエルを暗黙のうちに承認するものだといわれます。ハマスはこれに反発を強めています。

## 《会計報告》(2006年2月1日～3月31日)

(単位 = 円)

収 入	金 額	支 出	金 額
献 金	106,000	交 通 費 印 刷 費 資 料 費 郵 送 費 事 務 費 振替手数料 電 話 料 会 場 費 委 員 会 費	1,860 2,590 12,000 18,790 1,536 640 8,919 11,760 0
小 計	106,000	小 計	58,095
前月繰越	88,111	翌月繰越	136,019
国内活動基金 収入	0	国内活動基金 支出	0
前月繰越金	15,700	翌月繰越金	15,700
コクサイ会議参加基金 収入	0	国際会議参加基金 支出	0
前月繰越金	35,474	翌月繰越金	35,474
合 計	245,288	合 計	245,288

## 【献金者芳名】(順不同)

相模大野教会(神奈川県)	2回	匿名(福岡)	1回
札幌グレイス教会(北海道)	2回	佐藤節代(神奈川県)	1回
高砂教会(兵庫)	3回	東京中央とりなし祈禱会席上献金	2回
高田和彦(東京)	1回		

## 【編集後記】

\*2006年6月号のニュースレターをお送りします。今年は日本のためのとりなし運動が発足して満30年になりますので、この運動の歴史の中で学んだことの一部をレポートしました。

\*とりなしの祈りは本来地味で目立たないものだと思います。人知れず祈る人々の祈りが主イエス様の御心に届いて、主のみわざが進み、慰められる人、救われる人が沢山いるのです。

\*小泉政権の政策によって、日本の良い伝統が破壊されつつあります。国は切り裂かれ、社会は勝ち組と負け組に格差が広げられ、弱者に対する無慈悲な政策が進んでいます。この日本を立て直す人が起されるようにと、熱く祈りましょう。

《次回日本のとりなし委員会予告》 日時：2006年7月17日(月)12時 場所：キリスト公会 相模大野教会
---